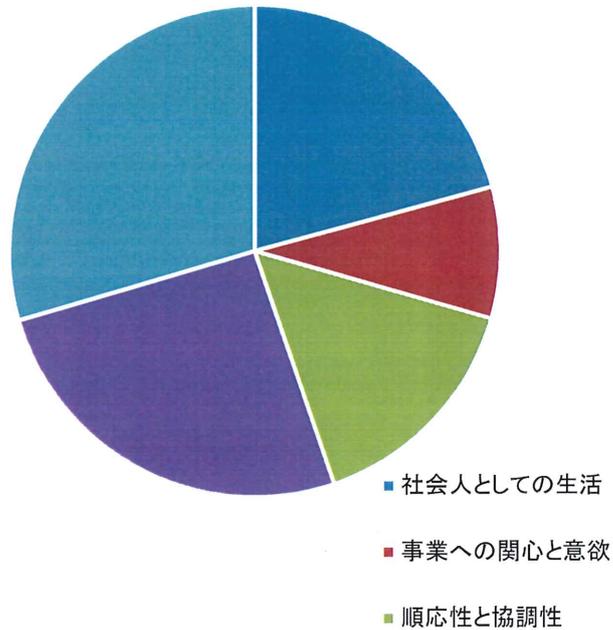


理事長印	園長印	主任印
		

自己評価 資質の向上について 平均点



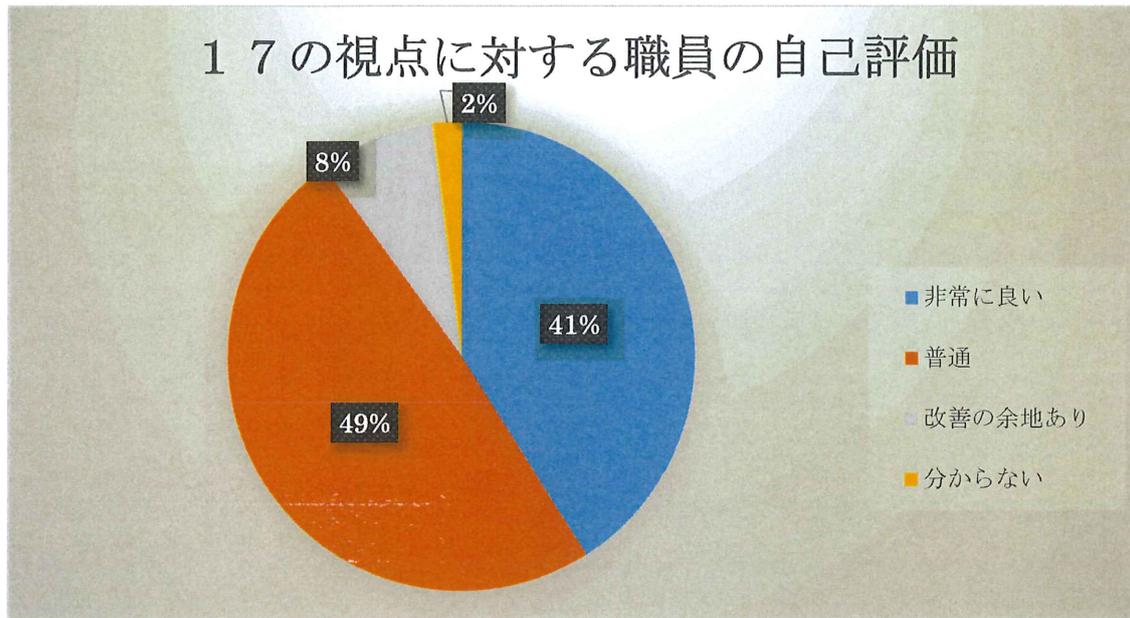
令和3年度自己資質の向上に関する自己評価分析の結果「事業への関心と意欲」・「順応性と協調性」が全体的に低く、弱いことが分かる。研修を通じて高めていく 必要性がある。

令和 4年度、研修計画に反映させます。
「事業への関心と意欲」では研修で
全体の計画を再度学び、向上に努める。
職員のポテンシャルを高め、パフォーマンス力の向上などにも努める。

17項目アンケート総合結果

(ゆたか認定こども園) 令和3年度

保育園の17の視点アンケート



保育園全体の評価 17の視点

- (1) 園全体として行事の内容及び運営は目標に沿って行われていたのか。
(中・長期事業計画等を参照のうえ)
- (2) 職員の研修内容とその成果は、現場に反映されていたのか。
- (3) 保育内容の公表に努力をしていたのか。その方法は適切であったのか。
- (4) 小学校や地域の関係機関との連携に向けて、必要な努力を行うことが出来ていたのか。
- (5) 情報を必要とする人に十分な情報の提供ができていたのか。
- (6) 園全体としての今年度の保育の目標やねらいは、達成されていたのか。
- (7) 保育士間で必要な連携が取れていたのか。
- (8) 必要な情報を共有できていたのか。
- (9) 十分な話し合いの上で計画が作成されていたのか。
- (10) 必要な記録を残すことが出来ていたのか。
- (11) 部屋の環境構成(物の配置等を含め)は適切であったのか。
- (12) 年間指導計画に設定した「目標」「ねらい」は達成できたのか。
また、前年・前期の反省評価は生かされたのか。を視点に記入する(具体的に)
- (13) 日々の保育に必要な環境構成及び設定は適切であったのか。
- (14) 子どもの状況に応じて柔軟な保育ができたのか。
- (15) 養護と教育への配慮は十分だったのか。
- (16) 個々の発達過程を理解し、発達段階に沿った体験をさせられたのか。
(指導表・児童記録・日誌などから考察する)
- (17) 保護者との連携は十分に取れていたのか。

17項目アンケート個別結果

(ゆたか認定こども園) 令和3年度

保育園の17の視点アンケート

